

河川の変異原性試験 試料中の被検物質の濃縮及び回収 ブルーレーヨン法

河川の水にブルーレーヨンを漬ける（24 時間）

0.5g のネット入りブルーレーヨンを河川水に入れ変異原物質を吸着させる。

蒸留水で洗浄する。

ペーパータオルでぬぐう。

80mL のメタノール-濃アンモニア水（50:1）で 30 分緩やかに振り溶出する。

再度 80mL のメタノール-濃アンモニア水（50:1）で 30 分緩やかに振り溶出する。

溶出液を減圧下乾固するまで留去する。

残渣をジメチルスルホキシドに溶解する。

H.Hayatsu, H.Sakamoto

Monitoring of water-borne polycyclic mutagens.

Afr..Newslett, on Occup.

Health and Safty, 6(Suppl.1),14-18(1996)